

# NEWS LETTER No.42

2017年の新年を迎え謹んでお慶び申し上げます

## 2017年 年頭所感

国家・産業政策に於いてイノベーションが最重要課題に捉えられる世界的潮流の中、VCへの期待が益々高まっております。新たな2017年、JVCAはベンチャー企業の成長を金融面で支える役目を超え、日本のイノベーションを推進していくハブとして機能すべく、産業・行政・教育への価値貢献を積極的に推進して参ります

会長 仮屋園聡一



『ベンチャー白書2016』では「ベンチャー企業と大企業との協働」を大きく取り上げました。さらに中長期的には「労働市場の柔軟化」と「学び方革命」が課題となるでしょう。今年はシリコンバレー情報に加え、インド、東南アジア諸国といったアジア情報にも力を入れていきます。前進あるのみ

専務理事 市川隆治



昨年は、予想通り業界にとって、量・質ともに充実した年でした。ただ、米国を始めとした諸外国のボリューム・スピードはもっと先を行っております。現状に満足することなく、本年を我が国における「ベンチャーエコシステム醸成元年」と位置付けて、一緒に飛躍の年にして行きましょう！

専務理事 土田誠行



2017年は変化を実感できる年としたいです。日本経済もVC業界も停滞期から脱却し、新たな成長へと向かっていきます。VCが活躍することで、新たにチャレンジできる社会、新たなチャレンジが評価される社会への変革を促し、活気あふれる社会、真の豊かさを追求できる社会へと進めていきたいです

常務理事 呉 雅俊



昨年はファンドレイズ総額で約3000億円、ベンチャー投資額で約1700億円と、産業界からの期待が顕在化した一年となりました。本年はかかるご期待を背に受けて、わが国の次代を担い得る新産業/テクノロジーの発展へ貢献すべく、関係者の皆様と連携を深め、ひたむきに邁進して参ります

常務理事 赤浦 徹



昨年は、会員数の拡大、活動の活性化、政府会議への積極的参加など、社会的役割を大いに向上させることとなりました。これに伴い、更なる業界の質・量の充実、社会的課題への対応が求められることになると存じますので、微力ながら尽力して参りたいと存じます。本年も皆様の一層のご支援のほどお願いいたします

常務理事 郷治友孝



昨年は世界的にも想定外の出来事が続きましたが、本年はその真価が問われる年になるでしょう。一方、ベンチャー業界においては、AIやIoT或いは様々な技術革新等によって、良い意味で想定を超えるイノベーションを起こし、羽ばたく年になることを期待し、ともに頑張りたいと思います

常務理事 半田宗樹



本年も引き続きグローバル部会を中心に、グローバルの経営リソースをつかって広くダイナミックに成長するベンチャー企業への投資支援活動をサポートしていくべく、アメリカ・アジア・イスラエル等ニーズの高いクロスボーダーの取り組みをより精力的に拡大していきたいと思っております

理事 齋藤茂樹



去年は、ベンチャー企業・ベンチャーキャピタル業界への期待感の高まりをより一層、身に染みて感じられる年となりました。この期待に応えるべく、資金の供給、経営への助言等を通じて、新規産業の育成・企業の持続的成長の支援をさらに強化し、業界の発展に尽力して参ります

理事 川崎憲一



AIなどの新たなテクノロジーと面白いビジネスモデルを体現したベンチャー企業が、社会の中で大きく羽ばたけるよう、ビジネスマッチングを含め多面的なサポートを実施していく。その際に、VC同士の連携が大きな鍵になると考えており、VCネットワークの強化に貢献していきたい

理事 鹿島文行



欧州と米国から発せられている反グローバリズムの地政学上の劇的な変化の環境下、資本主義のルールが変化しようとしており、日本経済にとって不可欠であるイノベーションとは何かの問いに、本年もメンバー全員で真摯に向き合っています

理事 瀧口 匡



昨年も、VCによるスタートアップへの投資額・ファンド組成額が増加し、ベンチャーエコシステムが盛り上がりを見せています。本年もベンチャー業界の更なる発展に向け、JVCAをはじめとした関係者の皆様と協力し、邁進いたします

理事 渡辺洋行



謹んで新春のお喜びを申し上げます。酉年の「酉」という漢字は酒を造る樽や壺を表す象形文字で、酉年は「長年熟成したものが成果となって現れる年」だそうです。ベンチャーキャピタルにとって実り多き年になる予感がします。変動の激しい時代ですが、ブレない投資を継続して参りましょう

理事 細窪 政



2016年はBREXITや米国大統領選など、世界の政治、経済が大きく動きました。激動する世界の中で、日本もまた変わらなければなりません。優良なベンチャーを育成する事で産業の新陳代謝を促し、新型日本を創るべく今年も頑張ります！

理事 中野 慎三



日本のイノベーションの牽引役としてベンチャーの期待が高まり、VCファンドにより多くの資金が託されました。今年は成果を示すことでこの期待に応えていきたいと思えます。VC業界が一体となって取り組んで参りましょう！どうぞ宜しくお願い致します

理事 山中 卓



2017年は、政治・経済において不安定要素が増えて、舵取りがとて難しい年になりそうですが、不安定な時代だからこそベンチャー業界にとっては大きなチャンスがあると考えています。JVCAの会員の総力を結集して、日本のベンチャーエコシステムの更なる発展のために、頑張参りましょう！！

理事 百合本安彦



イノベーション喚起が叫ばれ続けられるなか、VC業界には大いなる期待（責任）が寄せられています。集積される資金が如何に有効なものとして日本経済の成長につなげられるのか、新たな潮流と循環を生み出し、厚みをました産業としてのVC業界元年となることを期待しています

監事 山崎博行



酉年の本年は皆様にとって大きく翼を広げ大きく羽ばたく一年であることを祈念しております。JVCAは昨年オフィスに移転し会員企業も増え大きく羽ばたきはじめました。本年は更に大きく力強く羽ばたくことでVC業界、関連する皆様、そして新成長分野の発展に寄与できると確信しております

監事 轟 芳英



第4次産業革命を推し進めているものは、まぎれもなくベンチャーであり、そのベンチャーを支えているベンチャーキャピタルの役割は今年もさらに高まっていくものと感じています。JVCAの一員として、そのベンチャーキャピタルの一助となるべく、今年も頑張ります！

監事 加藤博久



## 移転記念セミナー

### 「日本のVC業界の歴史」 (2016/9/6)

JVCA事務局の六本木移転を記念するセミナーの第1弾として、VC業界の歴史を紐解くパネルディスカッションならびに懇親会が開催されました。

パネルディスカッションには、秦信行氏（國學院大学 経済学部教授）、大谷喜一氏（株式会社アインホールディングス 代表取締役社長）、村口 和孝氏（日本テクノロジーベンチャーパートナーズ NTPV 代表パートナー）、赤浦常務理事（インキュベイトファンド 代表パートナー）にご登壇いただき、モデレーターは細窪理事（日本アジア投資株式会社 代表取締役社長）に務めていただきました。

1970年代の第1次ベンチャーブームから、ドットコムバブル、リーマンショック等々、現在に至るまでのVC業界についてご登壇者自らの体験やエピソードも交えて語っていただくとともに、齋藤篤氏（エスアイピー・フィナンシャル・グループ 取締役会長）、國本行彦氏（株式会社Kips 代表取締役社長）にもオブザーバー参加をいただき、VC業界の歩みを知る機会として大変好評をいただきました。



## メディアプレゼンテーション (2016/9/29)

六本木移転の第2弾イベントは、VC業界の理解をより一層深めていただくことを目的に、メディア各社の皆様に向けたプレゼンテーションを開催いたしました。当日は、新聞・雑誌・TV・WEBメディアの記者の方々にお集まりいただき、株式会社ジャパンベンチャーリサーチの2016年上半期資金調達レポートの報告とともに、スタートアップ2社の起業家をお招きしてのパネルディスカッションを行いました。

アーク森ビル3階KaleidoWorks 内「Crossover Lounge」のお披露目もかねて行われたこのイベントでは、上半期資金調達にてその勢いを見せた、AI、IoT領域から注目の2社、株式会社ABEJA 代表取締役CEO 岡田陽介氏、株式会社ソラコム 代表取締役社長 玉川憲氏にご登壇いただきました。渡辺理事（B Dash Ventures株式会社 代表取締役社長）のモデレートにより、両社それぞれが日本発グローバルを目指し、大型資金調達に支えられながら大きな成長を目指されている様子を両代表自ら力強く語っていただきました。



## 第4回VCナレッジ勉強会 (2016/9/27)

### 「VC新時代におけるIPO-Exitのベストプラクティス②」

4回目を迎える中堅キャピタリスト向けのナレッジ勉強会が開催されました。基調講演は、長年IPOに携わっている榎本康喜氏（株式会社大和企業投資 取締役）をお招きし、IPOに向けての証券会社の審査・証券取引所の審査プロセスを中心に、審査の視点からキャピタリストが押さえておくべきポイントについて講演を頂きました。

続いてのパネルディスカッションではIPOにおける審査プロセスのベストプラクティスについて、東京証券取引所より村田雅幸氏（株式会社東京証券取引所 執行役員 上場推進担当）、榎本氏、モデレーターはVCナレッジ部会長の平野委員（株式会社大和企業投資 取締役）が登壇し、取引所と証券会社の目線の違いなど改めてIPOやExitについて網羅的に語っていただきました。



## 第3回地方創生VCトップ懇談会 (仙台)

(2016/10/28)

地域におけるVC各社の関係強化を目指す、第3回地方創生VCトップ懇談会は10月28日に仙台にて開催し、東北地区のVCの他、東京から経済産業省、金融庁、JVCA理事等、総勢50名が参加致しました。第1部「地方発 世界最先端ベンチャーを生み出す構想と志について」では、富田勝氏（慶應義塾先端生命科学研究所 所長）、山岸広太郎氏（株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ 代表取締役社長）が登壇され、仮屋園会長がモデレーターを務めてSpiber社をはじめとする成功事例等、東北の可能性について語って頂きました。第2部「VCの地域貢献・社会貢献」では、平石郁生氏（株式会社サンブリッジグローバルベンチャーズ 代表取締役社長）、竹井智宏氏（一般社団法人MAKOTO 代表理事）、呉常務理事（株式会社TNPパートナーズ 代表取締役社長）、林地方創生部会委員（株式会社ドーガン 取締役副社長）、モデレーター中野理事（伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社 代表取締役社長）より各地での取組・事例をご紹介頂きました。経済産業省・金融庁・東京証券取引所からもお取組みの共有とVC業界への期待をいただきました。



## CVC Open Innovation Forum 2016 ～CVCによるエコシステム～ (2016/11/9)

5回目を迎える本フォーラムは約100名にお集まりをいただきNTTドコモ・ベンチャーズ様ラウンジにて開催いたしました。仮屋園会長のオープニング、浪方竹葉氏によるプレゼンテーションに続いて第1部【CVCケーススタディ】では小澤尚志氏、梅田和宏氏、五嶋一人氏の3名よりベンチャー企業とCVCの連携事例をご紹介、続いてJVCA安永謙オープンイノベーション委員長がモデレーターに加わり討議が行われました。第2部【パネルディスカッション】では、原田明典氏、堤達生氏、新和博氏、モデレーターとしてJVCA菅原敬委員が登壇し、ネット系CVCの進化と深化について議論いただきました。最後に、経済産業省のお取り組みについて石井芳明氏にプレゼンテーションをいただきました。JVCAでは、継続して大企業とベンチャー企業の連携に役立つイベントの企画を行って参ります。



## ベンチャーキャピタリスト育成事業 リユニオン (2016/12/5)

ベンチャーキャピタリスト育成事業における研修受講者を対象とした同窓会「リユニオン」が年末に開催され、過去5年間の受講生の内50名ほどが参加されました。

リユニオンでは、直前に発表・発売となった「Forbesベンチャー投資家ランキング」の上位受賞者の発表とともに、JVCAが授与する若手キャピタリスト表彰「Most Outstanding Young VC賞」の授賞式が行われました。2016年の「Most Outstanding Young VC賞」は、株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ プリンシパル 東明宏氏が受賞され、会場は、大きな拍手に包まれました。

後半は若手キャピタリスト座談会と称し、インキュベイトファンド木村氏・山田氏、グロービス・キャピタル・パートナーズ上村氏、サイバーエージェント・ベンチャーズ白川氏の4名に登壇いただき、渡辺理事（B Dash Ventures株式会社 代表取締役社長）の問いかけに応じて、ベンチャーキャピタリストを志した理由や、今気になっている領域をご紹介いただくとともに、今後の抱負について熱く語っていただきました。



## Forbes Japan「日本で最も影響力のある ベンチャー投資家ランキング」発表

Forbes Japanが行う日本版Midas List（最も影響力のあるベンチャー投資家ランキング）が発表されました。2016年のIPO・M&Aキャピタルゲインを元にランキングが行われ、誌面で取り上げられると共に、11月21日パレスホテル東京にて表彰式が執り行われました。1位は仮屋園会長（株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ）、2位は渡辺理事（B Dash Ventures株式会社）、3位は金子雄一氏（SBIインベストメント株式会社）となりました。

<http://forbesjapan.com/articles/detail/14754>



## JVCA 定例勉強会&大忘年会 (2016/12/13) ～2016年度 VC業界を振り返って～

2016年最後の会員向けイベントとして、定例勉強会&大忘年会をCrossover Loungeにて行いました。冒頭には、黒田啓征氏（一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター 総務企画局長）をお迎えし、2016年のVC投資動向について各種調査データをもとに前年比較や経年変化など多彩な視点を交えご説明を頂きました。また、続くパネルディスカッションでは「2016年VC業界を振り返って」と題し、パネリストに土田専務理事（株式会社産業革新機構 専務取締役）、半田常務理事（三菱UFJキャピタル株式会社 代表取締役社長）、赤浦常務理事（インキュベイトファンド 代表パートナー）、モデレーターに仮屋園会長に登壇を頂きました。政府系・金融系・独立系それぞれの視点で2016年を振り返ったVC業界全体の動きや2017年に向けた取り組みなど示唆に富む議論となり、2016年の締め括りに相応しい機会となりました。



## 内閣官房「ベンチャー・チャレンジ2020」 アドバイザリーボード委員にJVCA理事陣が就任

日本のベンチャーエコシステムの構築を目指し政策の方向性を議論する「ベンチャー・チャレンジ2020」が内閣官房 日本経済再生本部にて発足され、アドバイザリーボード委員として仮屋園会長、赤浦常務理事、郷治常務理事、増島特別顧問の4名が委員に選ばれました。政府・官民一体となったベンチャー支援への取り組みについて、今後も継続的に議論がなされていきます。

また、安倍首相が委員長を務める「日本未来会議」でも、仮屋園会長・郷治常務理事が日本におけるベンチャーエコシステム構築の重要性等について、プレゼンテーションを行いました。

[http://www.kantei.go.jp/jp/headline/pdf/20161114/venture\\_challenge2020.pdf](http://www.kantei.go.jp/jp/headline/pdf/20161114/venture_challenge2020.pdf)



出典：首相官邸ホームページ

## Global Venture Capital Congress (GVCC) 仮屋園会長が出席 (2016/9/22-23)

第6回目を迎えるGlobal Venture Capital Congress (GVCC) がカナダVancouverにて2016年9月22日～23日に開催され、日本のVC業界を代表して仮屋園会長が出席いたしました。

世界15カ国のVC協会の会長が集まり、各国の投資状況についての報告・活発な意見交換が行われ、各国のエコシステム構築について直に情報収集を行える大変収穫のある会議となりました。2020年東京オリンピック開催の機に日本初開催を目指し、継続してPRに努めます。



## 東京都「国際金融都市・東京のあり方懇談会」 に仮屋園会長が出席 (2016/11/25)

東京都における「国際金融都市・東京のあり方懇談会」が開催され、仮屋園会長が委員に就任いたしました。第1回会議では小池都知事も出席され、国際金融都市・東京の実現に向けて銀行、証券会社、学者、金融関連の業界団体等の有識者が集って議論しました。

東京スマートシティ構想として、国際金融都市・環境先進都市の目標、東京における金融関連産業の活性化を促すための施策や税制・規制のあり方について、今後も定期的な議論が行われる予定です。

<http://www.metro.tokyo.jp/tosei/hodohappyo/press/2016/11/11/06.html>

<http://www.seisakukikaku.metro.tokyo.jp/TGFC/japanese/>

## グローバル部会 主な活動一覧

2016

4/8 エストニア首相ターヴィ・ロイバス氏との意見交換  
(市川専務理事・中野理事・増島顧問)

5/22-26 イスラエル現地視察Young Leaders' Program  
(齋藤理事)

9/16 日米VCカンファレンス MOMENT 2016 スピーチ  
(仮屋園会長)

9/22-23 Global Venture Capital Congress in バンクーバ出席  
(仮屋園会長)

10/17 ウクライナVC協会 との意見交換  
(齋藤理事)

10/30 日本中華総商會主催 華商経済フォーラム スピーチ  
(仮屋園会長)

12/19 IMF国際通貨基金金融資本市場局との意見交換  
(齋藤理事・中野理事)

2017

1/17 National Venture Capital Association会長との意見交換  
(仮屋園会長・齋藤理事・中野理事・高岡委員)

1/18 アジア AVCPE Council meeting in 香港出席  
(細窪理事)



## 事務局からのお知らせ

### [ 1 ] VCトップ懇談会を開催いたします

2016年度VCトップ懇談会は、委員会毎に以下3回開催いたします

- ① 2017年2月24日(金) 12:00~14:00: ファンドエコシステム委員会
- ② 2017年3月3日(金) 12:00~14:00: ベンチャーエコシステム委員会
- ③ 2017年3月7日(火) 12:00~14:00: オープンイノベーション委員会  
(於 全てアークヒルズ Crossover Lounge)

<https://jvca.jp/news/7073.html>

### [ 2 ] 今後のイベント

全会員向け: JVCA定例勉強会「東証アローズ見学&IPO セミナー(最近のIPO概況及び東証市場のご案内)」

2017年2月1日(水) 15:30~18:30 (於 株式会社東京証券取引所 2階東証ホール)

15:30~16:00: 東証アローズ見学

16:00~17:30: セミナー「最近のIPO概況及び東証市場のご案内」

17:40~18:30: 懇親会ネットワーキング

<https://jvca.jp/event/6876.html>

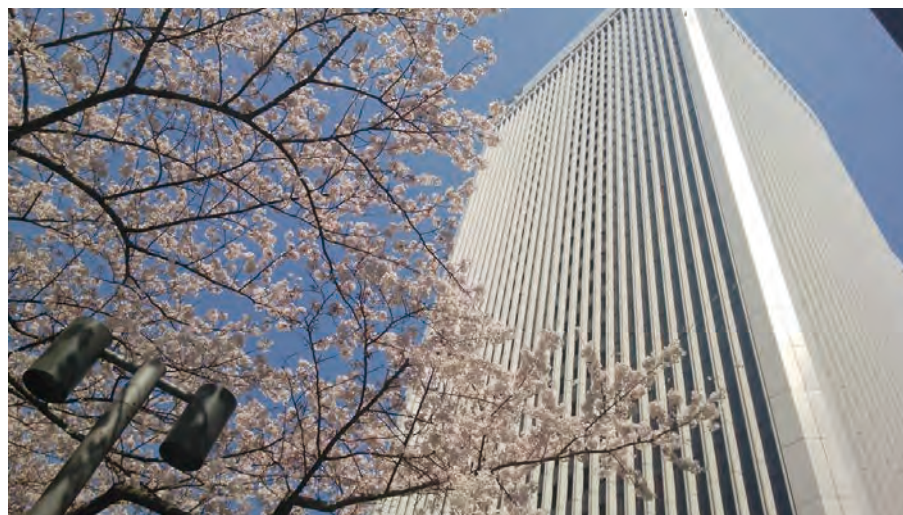
CVC会員向け: CVC/Open Innovation Forum 2016 フォローアップイベント~CVCの知見・経験の共有~ 開催のお知らせ

2017年2月21日(火) 18:30~21:00 (於 アークヒルズCrossover Lounge)

18:30~20:00: ディスカッション

20:00~21:00: 懇親会

<https://jvca.jp/event/6986.html>



### 日本ベンチャーキャピタル協会 ニュースレター No.42

■発行日 平成29年1月25日

■発行 一般社団法人 日本ベンチャーキャピタル協会

■編集 JVCA事務局/企画部

〒107-6003 東京都港区赤坂1丁目12番32号 アーク森ビル3階

☐TEL: 03-5114-6667 ☐FAX: 03-5114-6668

☐E-mail: jimukyoku@jvca.jp ☐URL: <http://www.jvca.jp>

